

歳出 (一般会計)

歳出予算は、昨年9月の災害復旧費、移動系無線システム、昨年積立てた緊急経済対策臨時交付金を活用した太陽光発電システムの整備など、投資的経費が前年の約4倍と大幅増となり、総額でも平成13年以來の25億円を超える大型予算となっております。

また、消費税の増税による各種負担増を軽減するため、更なる行財政経営の徹底した効率化や、公債費をはじめとする義務的経費の削減により創出された財源を、住民の生活コストの軽減、子育て支援、安全安心な生活環境の整備といった、住民生活に密接した事業に有効活用するなど、きめ細かな事業を行います。

基本構想に基づく主なむらづくり事業

■機能的で快適な活力あるむらづくり 136,550千円

◎戸籍管理システムへの更新(戸籍副本データ管理に対応)	18,726千円
ケーブルテレビ、ホームページ等の情報通信基盤運営事業	23,725千円
道路改良舗装事業、維持修繕費、除雪費	54,011千円
協働による生活環境基盤整備事業(資材支給等)(重機リース料を補助 拡充)	11,478千円
道路環境整備事業(徐伐採委託・謝金、花いっぱい運動)	4,157千円
住宅リフォーム等補助事業(25%上限200千円)	10,000千円
定住促進住宅新増改築等補助事業	9,500千円
・新築(10%上限1,000千円)・中古(10%上限500千円)	
・増改築(10%上限500千円)	
集会所改修補助事業	1,000千円
南部公共交通対策事業(南部公共バス運営負担金)	3,661千円
リニア時代への対応検討(建設に伴う残土利用、土地対策等を含む)	292千円

■安心安全で魅力溢れるむらづくり 181,365千円

◎移動系防災行政無線システム整備事業	165,240千円
有害鳥獣駆除対策事業	7,648千円
◎消火栓格納庫・ホース更新、防火水槽改修、消火器詰め替え補助	4,082千円
住宅耐震診断、住宅耐震改修補助	3,120千円
◎通学路安全対策事業(ブロック塀耐震診断・改修補助)	1,275千円

■みんなが集い新たな発想で個性が映えるむらづくり 440,656千円

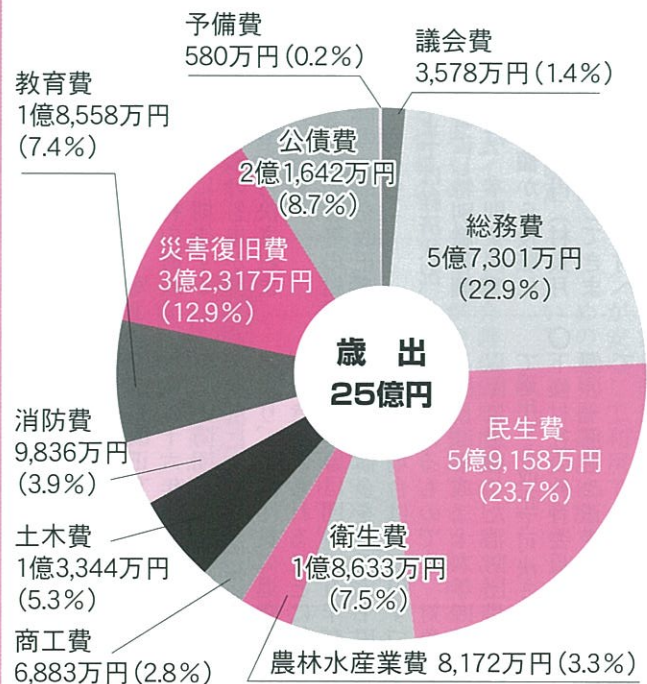
GHV(グッド・ヘルス・ビレッジ)事業	231,770千円
在宅老人支援、各種健康診断、運動指導、介護予防事業など	
子宮頸がん・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンなど予防接種事業	9,181千円
子育て支援事業(学童保育・子育て支援センター運営など)	2,709千円
◎小中学校入学祝支給制度の新設(小学校2万円、中学校5万円の商工会商品券支給)	2,940千円
◎出産祝い金の拡充(第2子5万円を新設、第3子以降10万円を20万円に増額)	3,000千円
インフルエンザ予防接種補助金(1歳から中学生まで)	600千円
母子保健支援事業(不妊治療費助成事業、妊婦健診、母乳育児相談など)	6,515千円
児童手当支給事業	81,027千円
保育料の引下げ継続	20,000千円
◎給食費補助金(40%→50%へ拡充)・そば給食等	13,380千円
小学校学習相談・支援推進事業(村単で相談室学級支援教諭の配置等)	6,626千円
中学校学習、不登校相談支援事業(村単で支援教員2名の配置)	9,244千円
中学生海外研修補助	4,570千円
教育ローン保証料補給事業	700千円
◎子育て世代臨時特別給付金事業	6,384千円
◎臨時福祉給付金事業	14,891千円
◎臨時福祉給付金事業(年齢75歳以上の医療費支援事業(5割支援))	14,994千円
◎年齢70歳以上75歳未満の医療費支援事業(70歳6割、71~74歳3割支援)	2,647千円
福祉バスの運行	2,347千円
自立生活支援住宅改修補助金(補助率80%、上限8万円)	480千円
人工透析患者通院補助	340千円

■環境に配慮し自然と調和したむらづくり 240,718千円

◎環境にやさしい公共施設等整備事業(いきいきらんど太陽光発電システム設置)	124,025千円
LED防犯灯設置補助	1,092千円
生活排水適正処理施設(合併浄化槽)設置事業	8,155千円
合併浄化槽保守点検料補助事業(3/4補助)	12,935千円
合併浄化槽清掃(汚泥引抜)料補助事業(1/2補助)	6,452千円
合併浄化槽法定検査料補助(全額補助)	2,937千円
太陽光発電設備設置補助事業	6,000千円
ゴミ収集処理事業(桐林燃やすごみ中間処理施設・泰阜外-池ヶ-負担金等含む)	78,522千円
生ごみ処理機補助事業(1/2補助)	600千円

■ふれあいと交流、地域の特色を生かしたむらづくり 43,799千円

地域づくり交付金事業・地域づくり特別交付金事業	3,000千円
中山間地域等直接支払交付金事業	11,198千円
特産品育成事業(そば・親田辛味大根など)	5,987千円
商業活性化対策事業(緊急不況対策保証料補給、緊急雇用奨励補助、商品券補助等)	19,600千円
園芸振興補助事業(雪害パイプハウスへの補助を拡充)	4,014千円



平成26年度当初予算 一般会計25億円

『景気回復に向けた動きを好循環に繋げる密接した村づくり』をめざして

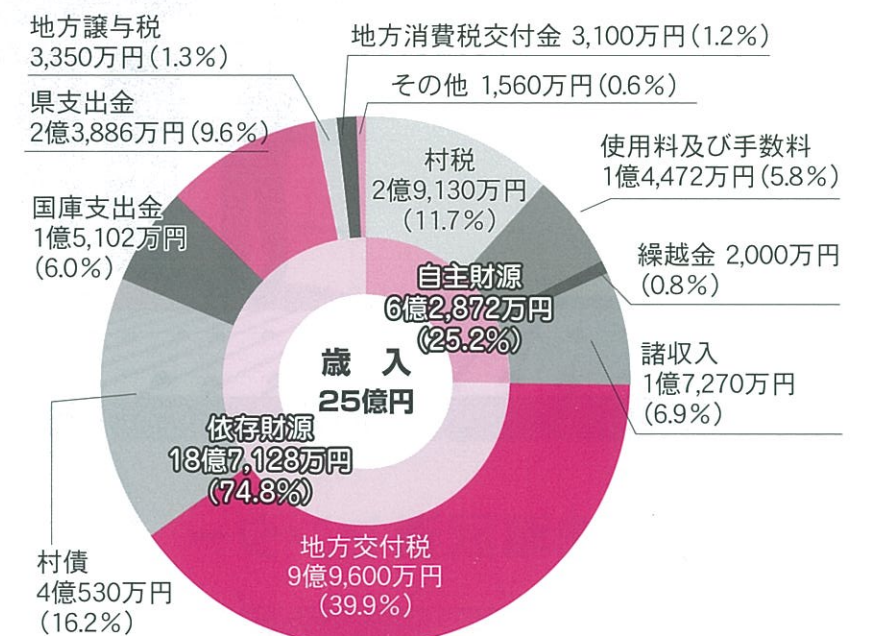
特別会計 (4会計 9億1,440万円)

国民健康保険	3億6,200万円	後期高齢者医療	4,240万円
介護保険	3億8,500万円	村営水道	1億2,500万円

歳入 (一般会計)

歳入全体に対する自主財源は、昨年積立てた臨時交付金の取り崩しや、緩やかな景気回復による税収の増加を見込み21.4%増の6億2,872万円と昨年度より1億1,086万円の増額となりました。

依存財源は、災害復旧費の国・県支出金、移動系無線システムの整備に係る地方債の借入増により35.4%増の18億7,128万円と大幅な増額となりました。



村民1人当たり 617,894円/年 (人口 4,046人 平成26年3月1日現在)

議会費 8,844円 (1.4%) 議会運営に	総務費 141,623円 (22.9%) 職員給与など行政運営と積立金	民生費 146,215円 (23.7%) 福祉や将来の暮らしのために	衛生費 46,052円 (7.5%) ゴミ処理や健康のために	農林水産業費 20,197円 (3.3%) 農林業の振興と活性化に
商工費 17,011円 (2.8%) 観光・商工業の振興と活性化に	土木費 32,980円 (5.3%) 道路整備など住みよい村のために	消防費 24,309円 (3.9%) 防災活動や災害予防に	教育費 45,867円 (7.4%) 教育のために	災害復旧費 79,873円 (12.9%) 公共施設・農地・農業施設の復旧費に
公債費 53,489円 (8.7%) 借入金の返済に(繰上分も含みます)				